

とくしま漁業アカデミー 令和9年度 研修生 募集要項

1. 募集人員

コース	募集人数
一般コース	7名程度
専攻コース	

●専攻コースについて

応募資格を満たす者のうち、卒業後の進路が固まっており、就業する漁業種類に応じた技術、資格の習得を目的とする者に限る。一般コースの研修から必要な科目を選択し受講。

2. 研修概要

[1] 研修期間

原則1年間（令和9年4月～令和10年3月まで）

[2] 研修内容

①座学（30日）	漁業概論、漁業法規、漁業経営、資源増殖、流通・販売、安全操業、漁村生活など
②現場実習（160日）	海上実習、ロープワーク、六次産業化、機関メンテナンス、漁具作成・補修など
③資格取得（10日）	一級小型船舶操縦士 第二級海上特殊無線技士など

[3] 研修場所

- 漁業生産現場等
- 徳島県水産会館
- 徳島県水産研究課 美波庁舎・鳴門庁舎

3. 募集期間

令和8年8月1日～令和9年2月26日まで

※応募状況に合わせて随時選考審査を実施し、合格者が定員に達した場合は以降の募集を終了する場合があります。

4. 募集資格

以下の全ての条件を満たす者

- ①令和9年4月1日現在で満50歳未満の者
- ②徳島県内の市町村に住民登録を行っている者
又は確実に行う者
- ③研修修了後に徳島県内で漁業に就業する者

5. 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

6. 応募手続

[1] 応募に必要な書類

①受験申請書 ②志望理由書 ③履歴書（JIS規格に準じたもの）

[2] 「受験申請書・志望理由書」の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます。

- ①「公益財団法人徳島県漁業振興基金」のホームページの「お知らせ」
（<https://www.tokusuishinkoukikin.or.jp>）
又は、徳島県ホームページからのダウンロード
「とくしま漁業アカデミー」で検索
- ②公益財団法人徳島県漁業振興基金又は徳島県農林水産部水産振興課（振興流通担当）にお越しいただき、入手してください。
- ③公益財団法人徳島県漁業振興基金に郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（110円切手を貼ったもの）を必ず同封して、請求してください。



[3] 「受験申請書・志望理由書・履歴書」の提出方法

郵送又は持参により、公益財団法人徳島県漁業振興基金に申し込んでください。郵送の場合は、封筒の上に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により提出（募集最終日必着）してください。
持参の場合は、月曜日から金曜日（国民の祝日・休日を除く）の午前9時から午後5時までに提出してください。

とくしま漁業アカデミーの研修状況などをお伝えしています。
公益財団法人 徳島県漁業振興基金ホームページ



ブログ



インスタ



YouTube

■ お問い合わせ ■

とくしま漁業アカデミー推進課（公益財団法人 徳島県漁業振興基金 内）

〒770-0873 徳島県徳島市東沖洲2丁目13番地（徳島県水産会館2階） TEL.088-636-0526 FAX.088-636-0527



令和
9年度

研修生募集!

Tokushima
Fisheries Academy

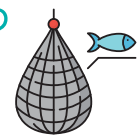
入学金
研修費用
無料

※個人の所有物となる物は除く



徳島県は、自然条件の異なる播磨灘、紀伊水道、太平洋の3つの海や吉野川、那賀川をはじめとする河川など豊かな自然に恵まれています。徳島の海では、鳴門鯛、鳴門わかめ、はも、ちりめん、アワビなどの水産物が水揚げされ、京阪神、首都圏などに出荷されています。この新鮮な水産物を食卓に提供する重要な役割を担っているのが、徳島の海で働く漁師さんです。

とくしま漁業アカデミー 令和9年度 研修生の募集



豊かな漁場に囲まれた徳島で

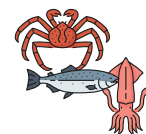


漁師になる



研修風景はこちらで順次掲載！
<https://www.tokusuishinkoukikin.or.jp/>
 公益財団法人 徳島県漁業振興基金ホームページ

入学金
 研修費用
無料
※個人の所有物となる物は除く



先輩の声
 (9期生)

高木 千尋さん (入学時26歳)
 鳴門町漁協 鳴門市出身

元々は漁業への関心はそれほどなく、高校卒業後は接客業に就いていましたが、ワカメ養殖を営む親戚の下で、加工・出荷作業を手伝ったことがきっかけで、漁業に興味を持ちました。現在は、親方の指導の下、とくしま漁業アカデミーで得た経験を生かし、ワカメ養殖や一本釣り漁の修行中です。早く一人前の漁師になり、徳島の漁業や水産物の良さを発信できる徳島ナンバーワンの女性漁師になりたいと思っています。



先輩の声
 (9期生)

河野 颯也さん (入学時18歳)
 徳島市漁協 小松島市出身

小さい頃から魚や釣りが好きだった私は、「好きなことを仕事にし、地域の活性化に貢献したい」と思い、ずっと憧れていた「漁師」を目指すため、とくしま漁業アカデミーに入学しました。アカデミーで県内の様々な漁業を経験する中、多種多様な水産物が獲れる「底びき網」に惹かれ、現在は徳島市漁協の底びき網漁師の親方の下で、修行しています。ハードな毎日ですが、少しでも早く独り立ちできるよう、日々頑張っています。



POINT 1 多彩な講座・実習

漁業経営、流通・販売、安全操業など多彩な講座や海上実習、ロープワーク、六次産業化など、現場で役立つ実習を行います。

POINT 2 オーダーメイド型実習

徳島の様々な漁業を体験し、目指す就業スタイル（独立型・雇用型など）が決定できる『進路選択オリエンテーション』をはじめとする『オーダーメイド型』の実習を行います。
 ●就業スタイル（一例）わかめ養殖、刺網、船びき網、小型定置網、延縄、海士 など

POINT 3 漁村滞在プラン

漁村の移住交流施設や、漁業者宅でのホームステイを通じ、漁業者の暮らしを実際に体験する『漁村滞在プラン』を準備。ベテラン漁師や先輩漁師の仕事を見学して学んだり、住民と触れ合うことで、徳島の魅力や地域の良さを発見できます。

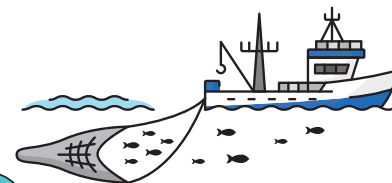
POINT 4 強力なサポート体制

自治体をはじめとし、関係機関と連携し、移住等の各種支援制度の紹介を行うなど、研修開始から漁業就業まで研修生を強力にサポート。漁業に必須の資格取得もサポートします。
 ※一級小型船舶操縦士、第二級海上特殊無線技士等

POINT 5 研修修了後のフォローアップ

アカデミー修了後は、漁業経験に応じた研修制度『漁業人材育成プログラム』を受講し、さらなるレベルアップを目指せます。また、国の長期研修支援制度（最長3年）を活用し、働きながらスキルアップを図ることもできます。

入学からのスケジュール

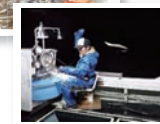


4月

現場実習

進路選択
 オリエンテーション

目指す漁業種類、住みたい漁業地域を決定するために、県内数カ所の漁村に滞在し、各種の漁業を実際に体験します。必要な技術を身につけるとともに、その漁村の雰囲気も体験します。



資格取得

漁業に必要な資格を取得します。

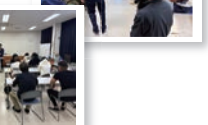
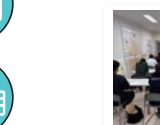
- 一級小型船舶操縦士
- 第二級海上特殊無線技士
- 食品衛生責任者養成講習
- フォークリフト運転技能講習 など



座学

漁業に必要な幅広い範囲の知識を習得します。

- 漁業経営
- 流通・販売
- 安全操業 など

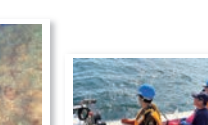
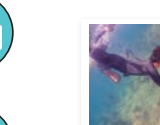


9月

10月

インターンシップ

「進路選択オリエンテーション」で選んだ漁業種類、漁業地区において、現役の漁師を指導者として、実際に漁業を行います。



3月

卒業
 (3月)

卒業後 (1～3年程度)

インターンシップ先の指導者や漁業会社において、漁師として独り立ちできるように、働きながらスキルアップを図ります。

集え 未来の Fisher